



日本共産党
大田区議団
ニュース

日本共産党大田区議団
大田区蒲田5-13-14
TEL 03-5744-1477
FAX 03-3730-3447
E-mail
kugidan@jcp-ota.jp
ご意見・ご要望を
お寄せください。

新年度予算要望書を区長に提出

党区議団は昨年11月27日、松原区長に対し、2018年度予算編成に関する要望書を提出しました。党区議団は昨夏から区内各団体との懇談を行い、また、実態調査で寄せられた多くの区民の声を踏まえて検討し、新年度予算に反映するよう要望し、予算要望項目は389、重点31項目、新規42項目です。

川野、清水両副区長も同席しました。要望書の全文は区議団のホームページに掲載しています。

安倍政権が強引にすすめる、憲法9条の改憲や、消費税10%の増税NOの声を大きく広げていくと共に、区政での暮らし直撃の負担増を許さない共同を広げるため奮闘します。

4月からは、国民健康保険の制度改変や、後期高齢者医療、介護保険、各保険料の大幅増・改悪が計画されています。アベノミクスによる消費不況で、区民の暮らしも商工業等の営業も厳しい状況が続く、倒産・廃業が後を絶ちません。松原自公区政は、昨年は公共施設使用料、小中学校の給食費や、学童・保育園の保育料の値上げなどを押し付け、1300億円を超える積み立てをしており、更にも今年も区民への負担増をすすめる積りであります。

そして、新空港線「蒲蒲線」計画、羽田空港跡地開発等の大型開発を重点にすすめようとしています。

日本共産党区議団は区民の皆さんと共同を強め、暮らし第一、好循環経済の区政実現に全力を挙げてまいります。



区議会日程(案)

2月	
9日(金)	請陳1次締切
16日(金)	定例会(第1日)
21日(水)	請陳2次締切
22日(木)	定例会(第2日)
23日(金)	定例会(第3日)
26日(月)	常任委員会
27日(火)	常任委員会
3月	
1日(木)	特別委員会
5日(月)	定例会(第4日)
6日(火)	常任委員会
8日(木)	9日(金)
12日(月)	16日(金)・23日(金)
27日(火)	予算特別委員会
27日(火)	定例会(最終日)

* 請願・陳情をお寄せください。

 あらお 大介 こども文教委員 防災安全対策特別委員 Tel. 3757-9881	 福井りょうじ 都市整備委員 羽田空港対策特別委員 Tel. 5754-3028	 金子悦子 健康福祉委員 交通臨海部活性化特別委員 Tel. 5711-0350	 藤原幸雄 健康福祉委員 防災安全対策特別委員 Tel. 3742-2936	 黒沼良光 地域産業委員 カシノヅクラビレッジ観光推進委員 Tel. 3735-6467	 すがや 郁恵 総務財政委員 カシノヅクラビレッジ観光推進委員 Tel. 3768-5844	 清水菊美 こども文教委員 羽田空港対策特別委員 Tel. 3766-2630	 大竹辰治 総務財政委員 交通臨海部活性化特別委員会副委員長 Tel. 3735-2611
--	---	---	---	---	---	--	--

区政と暮らしの
相談はお気軽に

新空港線は誰のための計画？ 区民のために必要か？

大田区民より首都圏北西部 地域住民の利便性向上

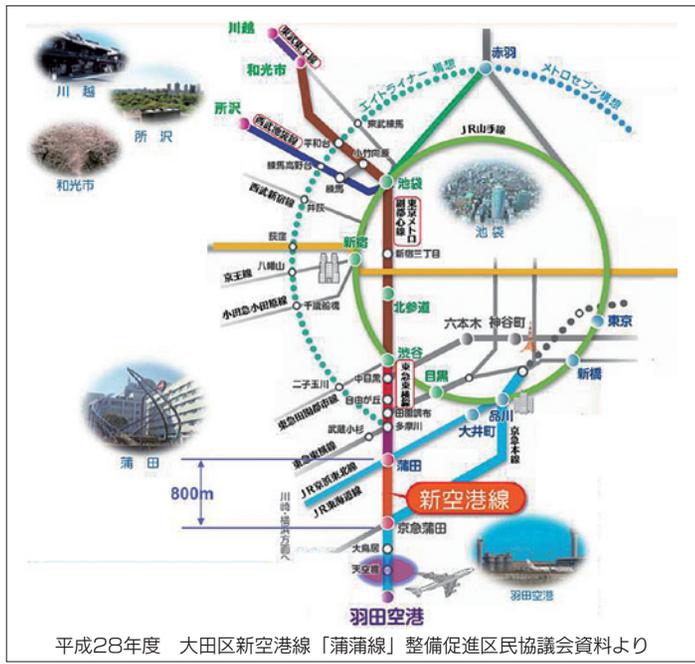
大田区は、新空港線「蒲蒲線」はJR・東急蒲田駅と京急蒲田駅の約800mを鉄道で結ぶ路線で、区内東西交通の分断解消に向け昭和60年代から整備をめぐすと計画してきました。

と羽田空港間の移動が格段に便利になると説明しています。

9月13日、関連18区市長（川崎市、所沢市、和光市、港区、新宿区、品川区、目黒区、世田谷区、渋谷区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、足立区、葛飾区、江戸川区、大田区）連名による新空港線（蒲蒲線）の早期整備着手に向けた要望活動を実施したことが報道されました。この要望書からも、党区議団が指摘してきたように

- 空港アクセスの充実
- 都市機能の高度化
- 補強される鉄道ネットワーク

の3点を事業効果として、東横線、副都心線、西武池袋線、東武東上線との相互直通運転により副都心、埼玉方面



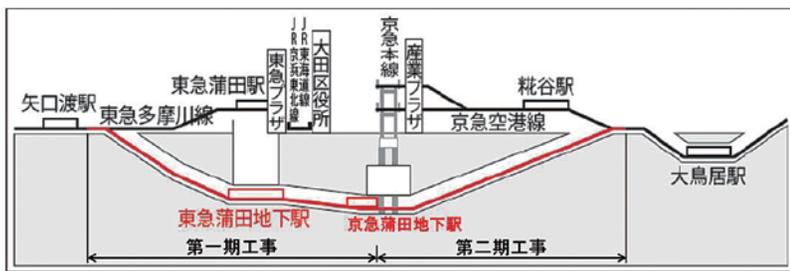
計画が次々と変更で東急線 が京急蒲田地下駅へ

当初案では、東急線と京急線の線路幅が違

うため、東急蒲田地下駅で、京急線に直面乗り換えをする案でした。しかし、大田区が出した最新の案は、第1期工事として東急線が京急蒲田地下駅まで延伸して、京急本線に乗り換える案となっています。

また、京急蒲田地下駅から羽田空港への第2期工事については、当初フリーゲージトレイン（軌間可変電車）の案が出されていますが、JRで新幹線のフリーゲージトレインが採算性の問題から、採用されなかったこともあり、見直しも立たないのに第1期工事だけすすめるようとしています。

さらに多摩川線各駅は素通りとなり、現状でも過密な東急・京急ダイヤに新空港線が入れば渋滞と混乱は必至です。



多額の税金投入は中止を 税金はくらし第一に

今年度は、第3セクター設立経費として1億8千万円予算化されました。しかし、第3セクターは、全国的には破綻しているところが大半となっています。また、大田区が第3セクター設立に参加することから、京急蒲田駅までの第1期工事1260億円のうち、国、地方（都と区）、事業者

海外親善訪問は中止、 区民への報告会を

党区議団は議員の海外親善訪問調査（昨年10・11月実施）の区民向け報告会の開催を求めてきましたが、12月7日、区議会議員と区の職員だけを対象として行われました。

区民への説明は年度末に発行する「おおた区議会年報」ですとされています。

党区議団は、公費で行う海外親善訪問の中止を求めています。

《中国親善訪問調査》

- 北京市朝陽区・大連市
4泊5日 参加議員4人
合計157万7500円
(一人当たり39万4375円)

《区政施策調査》

- スイス：チューリッヒ州
ドイツ：バイエルン州
5泊6日 参加議員4人
合計434万6000円
(一人当たり108万5150円)

*日本共産党区議団の情報開示請求によるもので、かかった費用は予算見積です。